

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2019年3月25日

事業所名：放課後等デイサービス 夢(どりいむ)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・適切である。 ・どちらとも言えない。	8割が適切であると回答。	これからも児童がのびのびとできるようにスペースの確保をしていきます。
	2 職員の適切な配置	職員不足の日もあり、非常勤の人を入れて欲しいと感じます。	・適切だと思う。 ・職員の数が分からない。	職員不足については、早急な解決に動きます。保護者様にスタッフの人数がわかるように今後、説明していきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	十分な設備環境とは言えないので、対策が必要。	・特に危険なところはない。 ・わからない。 ・少し気になる。	今後改善できるようにしていきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	・参画できている。 ・どちらとも言えない。		今後は研修等行い、職員全員で取り組めるように努めます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現状、第三者による外部評価は行っていません。		今後第三者の外部評価の導入を検討していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	研修の機会は確保されている。		職員研修や必要に応じた勉強会を実施し、一人ひとりのスキルアップに努めます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	ニーズや課題を分析したうえで作成している。		児童への必要な支援内容と訓練がどのように関連し、結果がどのように表れているか等も配慮していきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	活動プログラムについては、もう少し内容を増やしたい。	・ニーズや課題が分析されたうえで作成されている。 ・活動プログラムについては、もう少し多様化して欲しい。	・もう少し児童の状況に応じてきめ細やかな計画ができるよう、個別活動と集団活動の見直しをかけたと思います。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	計画等での必要な項目を設定し、連絡帳にその日に記載を行っています。		より支援計画に沿った目標の達成が出来るように適切な支援の実施を行っていきます。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個々の計画に即した支援の実施をしています。	・されている。 ・わからない。	引き続き行っていきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	職員全員で提案・協議し、決めていきます。		職員全員が積極的取り組んでいけるように、立案しやすい環境を整えていきます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	設定は行いが、長期休みや土曜等の利用人数が多い際はその通りにいかないことも多い現状です。	子どもは喜んで通っています。本当によくて頂き、とても満足しています。	休日や長期では、平日に出来ない活動を積極的に取り入れていけるよう努めます。
	7 活動プログラムが固定化しないよう工夫の実施	改善の余地があるように思います。		職員間でアイデアを出し合い、固定化しないよう工夫をしていきたいと思っています。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	朝礼、昼礼、終礼で随時確認をしています。		児童の様子を振り返り、気づいた課題等があれば意見を出し、支援の見直し・改善を行っていききたいと思います。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	特別な事項があった場合にはその日のうちに情報交換しているが、職員全員で共有できるようにしたい。		・連絡ノート等を活用する。 ・終礼時、児童の様子を振り返り、気づいた課題等があれば意見を出し、支援の見直しを行っていききたいと思います。
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々個別日誌等で児童の目標を記載し、次回の支援に生かすようにしている。		今後も記録の徹底を意識し、継続していきます。記録の内容についても精度を上げていきたいです。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	子どもの実態に合っているか計画を見直すように心がけています。		今後も徹底し、継続していきます。

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2019年3月25日

事業所名：放課後等デイサービス 夢(どりいむ)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	児童発達支援管理責任者、担当者が参加しています。		会議には児発管が出席し、相談支援員との情報共有については日々意識しています。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当児童なし。		現在は該当児童がいませんが、該当児童の利用があった場合、対応していきたいと思います。
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当児童なし。		現在は該当児童がいませんが、該当児童の利用があった場合、対応していきたいと思います。
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	該当児童なし。		現在は該当児童がいませんが、該当児童の利用があった場合、対応していきたいと思います。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	まだ、対象児童がおりませんが、必要があれば行っていきます。		現在は該当児童がいませんが、対象者が出る場合は、個人情報の取り扱いに留意しながら行っていきたいと思っています。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	連携はとれているが、全職員が研修を受ける機会があまり持っていません。		職員に研修情報等を提供し、意欲的に参加できる体制を確保できるよう推進していきます。
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	積極的な交流はできていないので、改善していきたい。	・交流機会はある。 ・行っているかどうか把握していない。 ・あまりないように思う。	定期的な実施はできていないので、ご要望、ご意見を伺いながら必要に応じて検討していきたいと思っています。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	開所時には説明会を開いていましたが、招待するほどの行事を現在は行っていません。	わからない。	ご要望、ご意見を伺いながら必要に応じて検討していきたいと思っています。
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	見学時にはパンフレットを用いて利用の説明を行っています。また、障害児支援利用計画についても併せて説明し、利用までの流れをお伝えしている。	されていると思う。	丁寧な説明を心掛け、継続していきます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	現状保護者様にも面談等で詳細をご説明しています。	されていると思う。	契約時に配慮しながら説明していきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者様からの相談に対しては、家族支援として個別に対応しているが、保護者への積極的なトレーニングの実施には至っていません。	・わからない。 ・行っていないと思う。	今後は保護者様のニーズを引き出し、職員から保護者様に個々に提案・説明をしていきたいと思っています。
	4 子どもの発達状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時にできるだけ話をする機会を作っている。また、電話やメールを使い定期的に連絡を取り、知り得た情報を職員間で共有するようにはしている。	・送りの際によく様子を教えてくれる。 ・できています。	今後も継続していきます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	いつでも相談を受ける体制をとり相談助言を実施している。	・されていると思う。 ・したことがないのでわからない。	相談等があれば随時対応できるよう、これからも務めてまいります。また職員一人ひとりのスキルも上げていきたいと思っています。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	・できているとは言えない。 ・実施しておりません。	保護者同士の関わりは特にない。	保護者会の積極的な活動には至っていません。今後要望が多くあがるようであれば検討していかなければならないと思います。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	迅速に対応できているが、案件によっては時間がかかることもある。	・適切だと思う。 ・したことがないのでわからない。 ・迅速で適切ではなかった。	内部研修やトレーニングの実施を検討し、保護者様からの問い合わせや要望には、迅速、丁寧に応えられる様に改善していきます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	配慮している。		今後もわかり易く、丁寧な対応を行ってきたいと思っています。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	定期的に発信しています。	・発信されている。 ・どちらとも言えない。	今後も発信を続けていきます。発信の頻度や内容などは、保護者様のご意見を伺いながら改善していきたいと思っています。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報のファイルは決められた場所に保管し、個人について知り得た情報は口外しないようにしています。	・注意されていると思う。 ・わからない。	今後も流出等がないように十分注意していきます。

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2019年3月25日

事業所名：放課後等デイサービス 夢(どりいむ)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	保護者様まで周知はできていません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知っている。</li> <li>・わからない。</li> <li>・説明は受けていない。</li> </ul>	職員間での周知は出来ているが、マニュアル自体を保護者様の方に周知することは出来ていないので、対策を検討していきます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	実施している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施されている。</li> <li>・わからない。</li> <li>・実施されていないように思う。</li> </ul>	今後は実際の訓練も交えて行っていき、保護者様にも情報を伝達していきます。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	研修機会はあるが、内容や実施の方法に改善の余地はあると思う。		今後も研修を確保できるように努めていきます。一人ひとりの理解度も確認していきます。また、参加できなかった職員にも周知・伝達していきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在対象になる児童はいません。		現状の方針として、身体拘束を行う予定はありません。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アセスメントの際、保護者様から聴取し、確認しています。現在は該当児童なし。		今後は保護者との連携を密にし、確認していきます。児童には十分に配慮していきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファイルを作成し、共有しています。</li> <li>・日々の共有はあまりされていないと思います。</li> </ul>		今後は事業所会議で共有できるように努めていきます。